

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38771
事業名	ヤングケアラー支援推進費					
評価担当課	所 属	子)子ども育成 子どもの権利推			電話番号	011-211-2947
施策名	子どもの権利の保障が進み、子ども一人一人が自分らしく伸び伸び					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	近年、家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者を指す「ヤングケアラー」が社会的課題となっている。 札幌市では、実態調査の実施や支援ガイドラインの策定をしたほか、交流サロン・専門相談窓口の開設等を進めてきた。 令和6年6月には支援対象としてヤングケアラーが明確化された改正子ども・若者育成支援促進法が施行され、さらなる支援の充実が求められている。
	事業内容（何を実施し）	①ヤングケアラー当事者同士による交流の場、居場所としてのピアサポート機能を持つ交流サロンの実施 ②ヤングケアラーやその関係者を対象とした専門相談窓口の設置 ③学校・医療等関係者に対する研修の実施 ④周知カードやSNSを活用した普及啓発
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	ヤングケアラーが安心して暮らし、学ぶことのできるまちの実現を目指す
	他都市の状況	北海道では、令和4年4月にケアラー支援条例を制定し、ヤングケアラーコーディネーターの配置、相談窓口の開設、オンラインサロンを実施している。 また、神戸市ではヤングケアラー相談窓口を設置しており、ピアサポートを月1回実施しているほか、多くの政令市でヤングケアラー支援事業を実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	2,961 千円	うち特定財源	1,176 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	10,000 千円	うち特定財源	6,494 千円	正規職員業務量	0.45 人工
令和5年度決算額	9,212 千円	うち特定財源	5,933 千円	正規職員業務量	0.45 人工
令和6年度予算額	15,000 千円	うち特定財源	9,755 千円	正規職員業務量	0.45 人工

指標	アウトプット活動指標1	専門相談窓口の相談件数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
			100件	1,313件	100件	100件	100件
	↓						
	アウトカム成果指標1	困りごとがある場合に相談できる相手がいる子どもの割合				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		94.80%	95.20%	98.10%	95.60%	96%	96.40%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	活動指標、成果指標ともに目標を達成している。今後とも事業を推進していく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	令和6年度から新たにヤングケアラー世帯訪問支援事業及び他法手続同行支援事業に係る予算を計上した。
来年度以降の方向性	法改正の趣旨を踏まえたヤングケアラー支援を推進していく。